



# News Release

近畿コカ・コーラボトリング株式会社

〒566-8513大阪府摂津市千里丘7丁目9番31号 広報部代表 TEL:06-6330-2191/FAX:06-6368-2704

【報道用資料】

2005年2月2日

コカ・コーラシステムから緑茶の大型新製品！

茶園農家の人たちが楽しむお茶をヒントにして  
“つくりすぎない” ことで素材の味を活かした緑茶

## 「一（はじめ）」新登場！

— 3月7日（月）から全国で新発売 —



緑茶新ブランド「一（はじめ）」

500mlPET／メーカー希望小売価格：147円（消費税込）

- コカ・コーラシステムは、拡大する緑茶市場へ新しい切り口のコンセプトを持った大型新ブランド「一（はじめ）」を最重要新製品として3月7日(月)から全国導入します。
- 発売2週間前からTV-CM、WEBサイト、オープン懸賞等で導入の期待感を喚起、3月7日の導入日からも、TV-CM、雑誌、新聞、交通広告、WEB、各種プロモーション、全国各地でのサンプリングなど、大規模なマーケティングサポート活動を予定しています。
- 独自のコンセプトとコカ・コーラシステムトータルの営業力で緑茶市場のトップブランドを目指します。

\*

### P E T 緑茶を原点から見直す

あらゆる緑茶製品が氾濫する中、消費者が本当に求めるPET緑茶の味とは？

「一（はじめ）」の開発は素朴な質問から始まりました。当社では従来緑茶に対する見方を根本から変えようという意気込みから、様々な消費者分析を行い、その結果、消費者は冷たいPET緑茶には、「すっきりとした飲みやすさ」を求めていることがわかりました。これは温かい手入れのお茶の世界で好まれる「深い」味わいを目指した加工度の高い、手をかけた緑茶が美味しいという一般的な概念とは異なるものでした。

### 開発のヒントは茶園農家が自家用に飲むお茶

新しい緑茶の開発の中で、お茶の原点である茶園農家に目を向けたところ、**茶園農家の人たちが自家用に楽しんでいるお茶**に出会いました。誰もが“飲んでみたい”と思う「作り手だけが知る美味しさ」。これは茶葉が本来もつ、みずみずしい、素朴で自然なおいしさを持ち合わせたものでした。

### 消費者が“はじめて体験する味”「一（はじめ）」の完成

一（はじめ）は「**つくりすぎない、うまさ**」をコンセプトに、茶園農家の人たちが飲んでいた「**緑茶の原点、茶園の味**」をめざしました。通常の仕上げ茶に比べ火入れを弱めにするなど、素材本来の味覚を生かすためになるべく手を加えないことで、「飲みやすさ」「みずみずしさ」「**生き活きとした味**」を感じさせる、素朴で新しい味わいを実現すると同時に、ブランド名となった「一（はじめ）」を体現する、消費者にとって“はじめて体験する味”が完成しました。生産サイドに目を向けたコンセプトは昨今の自然回帰、シンプルなライフスタイルといった社会トレンドとも合致、「一（はじめ）」は幅広い消費者の方にお楽しみいただけるコカ・コーラシステムの自信作です。

## 緑茶作りの原点に着目したネーミング

ネーミングは「一（はじめ）」。お茶作りの原点（はじめ）、茶園や生産といった“はじめ”の部分に着目したという開発コンセプトと、「はじめての味わい」を反映したもので誰もが覚えやすく、印象に残るネーミングを狙いました。

## シンプルさが印象的なパッケージデザイン

パッケージは、茶園で摘まれる緑茶の原点である「伸びゆく茶葉」をメタリックグリーングラデーションで表現し、「みずみずしさ」、「生き活きとした」イメージを訴求しています。シルバーの入った和紙テクスチャーをモチーフに、緑茶の緑をまぶすことで「上質感」と「素朴感」を表現。その上に、また、堂々と中央に太く描かれた力強い「一（はじめ）」の文字で消費者にとってわかりやすい、デザインに仕上げました。

## 様々な飲用シーンに対応できる製品ラインナップ

製品は、多様な消費シーンに対応できる様々なパッケージをラインナップ。すっきり角型1Lミディペットを含む、280mlから2LまでのPETボトル6種に加え、160gから340gまでの3種の缶パッケージと2タイプの250ml紙パックを用意しました。

## 幅広い消費者層にアピール

販売ターゲットは20～40代を中心に、10～50代の幅広い世代に設定。従来のパッケージ緑茶飲料を高頻度で飲用しながらも、その味わいに満足できない層にアピールします。

## フルスケールのマーケティング活動

3月7日の全国発売に先駆け、導入2週間前の2月21日より大規模なマーケティング活動を実施。発売前から「どんなお茶なんだろう?」「美味しそう」と消費者の期待感を高め、トリアルを最大化します。

導入後もTV-CM、雑誌、交通広告、WEB、その他プロモーション活動に加え、大々的な市場展開を計画。コカ・コーラシステムが一丸となり、消費者サンプリング、店頭展開、イベントPR、販促プロモーション等、多面的に展開します。

(広告、プロモーション等の詳細に関しては後日発表いたします。)

## 緑茶市場トップブランドへ

コカ・コーラシステムでは、伸長を続けるパッケージ緑茶市場のボリュームゾーンに対して、他社製品とは差別化されたポジショニングの「一（はじめ）」ブランドを新規導入することにより、市場に新たな価値創造を提案します。

「一（はじめ）」を2005年の最重点新製品として位置づけ、コカ・コーラシステムの強みである高いブランド育成力と地域密着したボトラー各社の強力な市場展開力で、導入期の広告・販促の最大化、継続した販売支援を行うことにより、既にトップ販売シェアを誇る、炭酸飲料、コーヒー、スポーツ飲料、ブレンド茶に次いで、成長する緑茶市場においてもシェア拡大を目指します。

### <製品概要>

製品名： 一（はじめ）

品名： 緑茶（清涼飲料水）

原材料名： 緑茶、ビタミンC

カロリー： 0kcal/100ml

主なパッケージ/メーカー希望小売価格（消費税込）:

280mlPET/120円、350mlPET/131円、500mlPET/147円、

1LPET/210円、2LPET/325円、340g缶/120円

発売日： 2005年3月7日（月）

販売地域： 全国

**【添付資料】**

コカ・コーラシステムから緑茶の大型新製品！

**「一（はじめ）」**

**～ 大阪ヨドバシカメラで約10,000本サンプリング予定 ～**

近畿コカ・コーラボトリング株式会社（本社：大阪府摂津市千里丘）では、緑茶新ブランド「一（はじめ）」の新発売にあたり、当社代表取締役 守都正和も街頭に立ち、お客様へのサンプリングを下記の通り実施いたします。

**街頭サンプリング 概要**

実施日 : 2005年3月20日（日）  
時 間 : 10時～21時（内、守都は14時から15時のサンプリングを予定）  
配布製品 : プロモーション告知入り160mg無料試飲缶  
配布場所 : ヨドバシカメラ マルチメディア梅田 イベントスペース  
配布予定数 : 10,000本

尚、上記は予定であります。詳細が決まり次第、改めてご連絡致します。